



子どもの学び で 大人も学ぶ

～共に育む福祉共育～



福祉教育サポーター

まつうら としと
松浦 敏人さん（丸岡町）

市内の小中学校では思いやりや助けあいの心を育む福祉教育に取り組んでいます。今回は未来を担う子どもたちを応援する福祉教育サポーターさんのご紹介です。

きっかけ

5年ぐらい前に、自分の健康づくりのために健康教室やボランティア研修に参加していました。『そこで得た知識を何か地域で生かせたら・・・』そんなとき、社協職員さんからの誘いで福祉教育サポーター養成講座に受講し、以降、小学校での福祉体験学習に取り組んでいます。



子どもの学びで大人も学ぶ

はじめは車いすの使い方すら知りませんでした。『子どもが正しく学ぶには、まず大人が学ばないと・・・』結構、勉強しましたね（笑）。体験学習後、子どもたちからの“笑顔”と“ありがとう”に自分の言ったことが伝わったのかと思うと本当にやりがいを感じています。



チャレンジ！

他にもボランティア活動をしているのですが、女性の方が多いです。でも、男性だって自分の空いている時間はあるはずだし、何かできることがあるはず。取り組んだことが、いつかきっと自分に還ってくると思いながら今後もいろんなことにチャレンジしていきたいと思います。

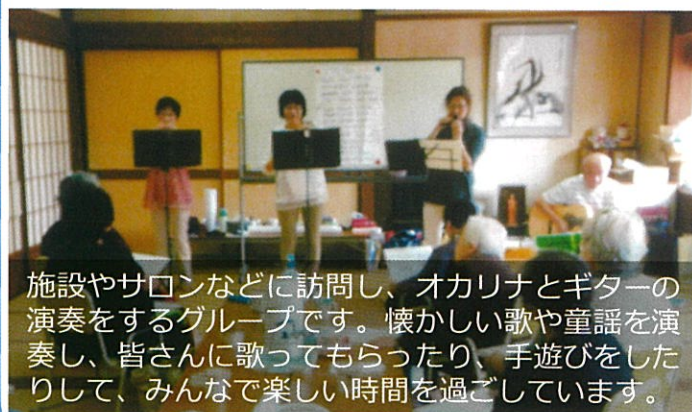


こんなことしたよ！福祉学習！！

市内の小・中学校が取り組んだ福祉学習について、共有し合う「福祉教育担当教諭連絡会」を開催しました。今年は、高齢者疑似体験や車いす体験などに加え、ニュースポーツ体験や認知症についての講演会を実施し、これまでとは違った学習が多く取り入れられていることが特徴的でした。



新しい登録団体を紹介します！ アンサンブル ポプリ



施設やサロンなどに訪問し、オカリナとギターの演奏をするグループです。懐かしい歌や童謡を演奏し、皆さんに歌ってもらったり、手遊びをしたりして、みんなで楽しい時間を過ごしています。

お問合せ先：坂井市社協はるえ支部 ☎51-4545